事　務　連　絡
令和８年６月４日

各 { 都道府県 / 市 / 特別区 } 水道行政担当課長　殿

各国土交通大臣認可 { 水道事業者 / 水道用水供給事業者 } 殿

国土交通省水管理・国土保全局
水道事業課企画専門官

水道施設への被害及び水質事故等の発生状況について
（令和７年度第４四半期分及び通期）

日頃から、「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」（令和８年４月３日付け国水水第18号国土交通省水管理・国土保全局水道事業課長通知）に基づき、水道施設への被害及び水質事故等（以下「水道施設への被害等」という。）に関する情報の提供について、御協力をいただき御礼申し上げます。

上記課長通知に基づき情報を提供いただいた、令和７年度第４四半期及び通期の水道施設への被害等の発生状況について、下記のとおり周知します。

引き続き、上記課長通知に基づき、水道施設への被害等に関する情報について、速やかに各地方整備局等水道担当まで提供をお願いします。

なお、貴都道府県におかれましては、貴管内の都道府県知事認可の水道事業者及び水道用水供給事業者並びに町村に対して、本件を周知いただくようお願いします。

記

【第４四半期】

１．自然災害による断減水等

地震や豪雨等による断減水等水道施設への被害について、令和７年度第４四半期は20件の報告がありました。

２．渇水による断減水

渇水による断減水について、令和７年度第４四半期は24件の報告がありました。

３．事故等（１．及び２．を除く）

管路の破損や設備の障害等について、令和７年度第４四半期は38件（水道管：30件、ポンプ：４件、水道施設（水道管、ポンプ以外）：４件）の報告がありました。

４．水質事故等

令和７年度第４四半期は、水質基準超過が９件、原水での病原性原虫の検出が18件（いずれも適切なろ過濁度管理等がなされており、健康被害なし）の報告がありました。

５．情報システム障害等

情報システム障害等の発生について、令和７年度第４四半期は１件の報告がありました。

【通期】

６．全体とりまとめ

令和７年度通期の水道施設への被害及び水質事故等の発生状況は以下のとおりでした。

・自然災害による断減水等：37件（地震：11件、台風・大雨：11件、寒波・大雪：10件、落雷：5件）
・渇水による断減水：26件
・事故等（自然災害及び渇水によるものを除く）：162件
・水質事故等（原水での病原性原虫の検出を除く）：44件（健康被害あり：5件、健康被害なし：39件）
・水質事故等（原水での病原性原虫の検出）：54件（健康被害はなし）
・情報システム障害等：2件

※下記URLに掲載している指針や手引き等を活用し、引き続き、平常時からの自然災害等への備えや水道施設への被害等の発生の未然防止、緊急時の適切な対応に努めていただきますようお願いします。

○国土交通省-危機管理対策マニュアル策定指針
（https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/stf_seisakunitsuite_bunya_topics_bukyoku_kenkou_suido_kikikanri_sisin.html）

○国土交通省-適切な資産管理
（https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/stf_seisakunitsuite_bunya_000009624pp6_00001.html）

○環境省-水道水質基準
（https://www.env.go.jp/water/water_supply/suishitsu/01.html）

※これまでの発生状況につきましては、下記URLに掲載しています。

○国土交通省-水道施設への被害及び水質事故等の発生状況　データベース
（https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/stf_seisakunitsuite_bunya_topics_bukyoku_kenkou_suido_kikikanri_01_002.html）

(問合せ先)

国土交通省水管理・国土保全局水道事業課水道計画指導室
TEL：03-5253-8111
E-mail：hqt-shidoushitsu@ki.mlit.go.jp

○１、３に関すること
松井、及川(内線34437,34440)
○２に関すること
柳生（内線34434)
○４に関すること
加藤(内線34435)
○５、６に関すること
池本、下平（内線34432,34436)

水道施設への被害及び水質事故等の発生状況
（令和７年度第４四半期及び通期）

【第４四半期】

１．自然災害による断減水等

２．渇水による断減水

３．事故等（１．及び２．を除く）

４．水質事故等

５．情報システム障害等

【通期】

６．全体とりまとめ

国土交通省　水管理・国土保全局
水道事業課　水道計画指導室

1. 自然災害による断減水等

(1)地震

No.	管轄地整等	発生年月日	地震名	最大震度	地震規模(M)	主な被害	断水戸数(*1)	断水継続期間
1	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	5弱	6.4	空気弁の漏水、濁水の発生	ー	ー
2 (*2)	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	5弱	6.4	水源の濁り、配水管の破損	1,100戸	2日間
3 (*2)	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	5弱	6.4	消火栓引込管破損	12戸	1時間程度
4 (*2)	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	5弱	6.4	配水管の漏水、濁水の発生	19戸	1日間
5 (*2)	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	5弱	6.4	配水管の漏水	20戸	2時間程度
6	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	4	6.4	水源の濁り	ー	ー
7	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	4	6.4	水源の濁り	ー	ー
8	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	4	6.4	配水池の漏水	ー	ー
9 (*2)	中国	令和8年1月6日	島根県東部を震源とする地震	4	6.4	濁水の発生	4戸	12時間程度

(*1)概数を含む

(*2)詳細については、別紙1を参照

(*3)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

1．自然災害による断減水等

（2）豪雨等（地震以外の自然災害）

No.	管轄地整等	発生年月日	災害名等	主な被害	断水戸数(*1)	断水継続期間
1	四国	令和8年1月22日	寒波	導水管の凍結	28戸	5日間
2 (*2)	中国	令和8年2月8日	大雪	大雪に伴う停電により、ポンプ停止	33戸	0.5日間
3 (*2)	中部	令和8年2月8日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	497戸	3日間
4 (*2)	中国	令和8年2月9日	大雪	大雪に伴う停電により、ポンプ停止	3戸	2日間
5 (*2)	中部	令和8年2月9日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	6,640戸	6日間
6 (*2)	関東	令和8年2月10日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	1,735戸	4日間
7 (*2)	関東	令和8年2月10日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	100戸	2日間
8 (*2)	中部	令和8年2月10日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	200戸	2日間
9 (*2)	中部	令和8年2月10日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	281戸	4日間
10 (*2)	中部	令和8年2月10日	寒波	給水管漏水により、配水池水量が低下	567戸	2日間
11 (*2)	中国	令和8年3月29日	落雷	制御機器故障	600戸	1日間

（*1）概数を含む

（*2）詳細については、別紙2を参照

（*3）「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

2. 渇水による断減水

No.	管轄地整等	影響戸数(*1)	制限年月日(令和8年3月31日時点)	減水状況	断水状況	応急対策
1	四国	480戸	令和8年1月8日～令和8年2月9日		1月8日、12日～17日、21日～24日、26日～31日、2月1日、3日に23時～6時の夜間断水	緊急取水用管路の布設
2	九州	47,439戸	令和8年1月15日～	減圧給水		
3	九州	― (用供)	令和8年1月16日～	送水量平均約29.5%制限		
4	中部	77,000戸	令和8年1月28日～	配水圧0.08MPa減、配水本管バルブ 60%閉		
5	九州	41,541戸	令和8年1月28日～	減圧給水		
6	九州	664,000戸	令和8年1月29日～ (令和8年2月14日～減圧強化)	減圧給水		
7	九州	24,034戸	令和8年1月29日～ (令和8年2月12日～減圧強化)	配水圧0.06～0.09MPa減		
8	九州	27,058戸	令和8年1月29日～	配水量10%減		
9	中部	33,271戸	令和8年1月29日～	配水圧0.22MPa減、配水池流出弁 30%閉		
10	四国	142,000戸	令和8年1月30日～令和8年3月5日	配水圧0.05MPa減		
11	九州	13,574戸	令和8年2月2日～	配水量10%減		
12	九州	34,988戸	令和8年2月2日～	減圧給水		
13	四国	170,600戸	令和8年2月9日～	配水量7.4%減		
14	九州	― (用供)	令和8年2月9日～	送水量20%制限		
15	四国	62,546戸	令和8年2月12日～令和8年3月2日	配水量3.5%減		応急給水所5箇所設置
16	九州	21,356戸	令和8年2月12日～ (令和8年2月26日～減圧強化)	配水池吐出弁50%閉、加圧ポンプ0.1MPa減		
17	九州	21,578戸	令和8年2月13日～	減圧給水		
18	九州	15,137戸	令和8年2月13日～	配水量10%減		
19	九州	13,947戸	令和8年2月13日～	減圧給水		
20	九州	21,479戸	令和8年2月13日～	配水池吐出弁10%閉		
21	九州	946戸	令和8年2月13日～	減圧給水		
22	四国	12,933戸	令和8年2月24日～令和8年3月23日	配水圧25%減		
23	九州	760戸	令和8年2月24日～令和8年3月26日	配水量20～30%減		近接する他水系から緊急連絡管を利用して221世帯に給水を実施
24	近畿	381,449戸	令和8年3月31日～	配水量7%減		

(*1)概数を含む

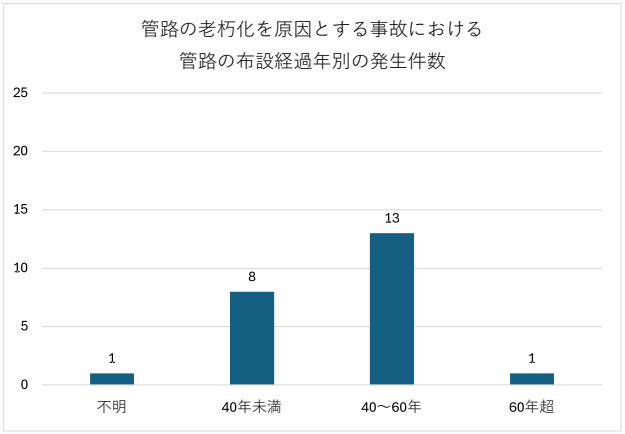
(*2)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

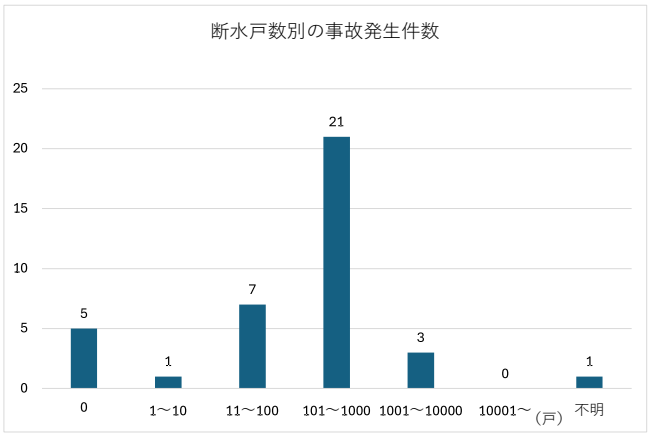
3. 事故等（自然災害及び渇水によるものを除く）

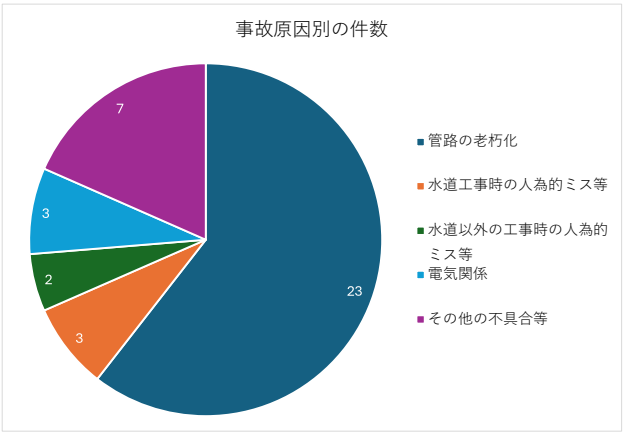
No.	管轄地整等	発生年月日	発生箇所	管路の材質（布設年）	布設からの経過年数	原因	断水戸数(*1)	濁水戸数(*1)	浸水被害	交通被害
1	近畿	令和8年1月3日	配水管	ポリエチレン管 （1998年）	28	管路の老朽化	140戸	－	なし	なし
2	東北	令和8年1月4日	配水管	硬質ポリ塩化ビニル管 （2000年）	26	不明 （調査は行ったが、原因特定に至らず）	176戸	－	なし	なし
3	近畿	令和8年1月6日	配水管	塩化ビニル管 （1967年）	59	管路の老朽化	134戸	－	なし	一時通 行止め
4	北陸	令和8年1月8日	送水ポンプ	－	－	電気関係 （ポンプ制御盤の故障）	680戸	－	なし	なし
5	四国	令和8年1月12日	送水管	ダクタイル鋳鉄管 （1993年）	33	管路の老朽化 （継手パッキンの経年劣化）	550戸	－	なし	なし
6	東北	令和8年1月16日	配水管	塩化ビニル管 （1974年）	52	管路の老朽化	80戸	－	なし	なし
7	中部	令和8年1月20日	配水管	－	－	その他の不具合等 （消火活動による濁水発生）	－	2150戸	なし	なし
8	東北	令和8年1月26日	配水管	硬質ポリ塩化ビニル管 （1974年）	52	管路の老朽化	244戸	－	なし	なし
9	関東	令和8年1月27日	配水管	鋼管（1933年） 昭和48年更生工事	53	管路の老朽化	－	－	なし	なし
10	九州	令和8年1月28日	配水管	鋳鉄管 （1961年）	65	管路の老朽化	20戸	－	なし	なし
11	東北	令和8年2月3日	配水池	－	－	不明 （雪解けを待ち作業が可能となる5月頃に原因調査を予定）	26戸	－	なし	なし
12	九州	令和8年2月6日	送水管	鋳鉄管 （1990年）	36	管路の老朽化	555戸	15戸	なし	なし
13	東北	令和8年2月10日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （2025年）	1	不明 （管材メーカーへの調査依頼中であり、結果報告は令和8年8月頃を予定）	－	不明（当該給水系統区域内の全世帯数は約15,000戸）	なし	なし
14	中国	令和8年2月11日	配水管	塩化ビニル管 （1976年）	50	管路の老朽化	20戸	－	なし	あり
15	四国	令和8年2月11日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1974年）	52	管路の老朽化	135戸	249戸	なし	なし
16	関東	令和8年2月12日	空気弁	－	－	水道工事時の人為的ミス等 （補修弁の閉弁確認不足）	－	－	1戸	交通規制
17	北海道	令和8年2月12日	配水管	塩化ビニル管 （布設年度不明）	不明	管路の老朽化 （ボルトの腐食）	730戸	－	なし	なし
18	近畿	令和8年2月12日	配水管	塩化ビニルライニング鋼管 （1988年）	38	管路の老朽化	500戸	500戸	なし	なし
19	沖縄	令和8年2月13日	配水管	塩化ビニル管 （1996年）	30	管路の老朽化	80戸	－	なし	なし
20	沖縄	令和8年2月15日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1975年）	51	管路の老朽化	260戸	－	なし	あり
21	東北	令和8年2月16日	量水所	－	－	水道工事時の工事時の人為的ミス （給水弁バルブコントローラ点検工事）	－	160戸	なし	なし
22	東北	令和8年2月24日	配水管	塩化ビニル管 （1982年）	44	水道工事以外の工事時の人為的ミス （下水道工事）	143戸	－	なし	なし
23	関東	令和8年2月24日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1978年）	48	水道工事以外の工事時の人為的ミス （道路工事）	157戸	－	なし	なし
24	四国	令和8年2月24日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1999年）	27	その他の不具合等 （継手部からの漏水）	960戸	960戸	なし	なし
25	北海道	令和8年2月25日	①配水管 ②配水管	①鋳鉄管（1990年） ②不明（布設年度不明）	①36 ②不明	管路の老朽化	15戸	－	なし	なし
26	近畿	令和8年2月25日	配水ポンプ	－	－	電気関係 （配水ポンプ故障）	300戸	－	なし	なし
27	中国	令和8年2月26日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1977年）	49	管路の老朽化 （管体外面の腐食）	3戸	－	なし	あり
28	近畿	令和8年2月27日	配水池流出弁	－	－	水道工事時の人為的ミス等 （管理作業中の操作ミス）	500戸	500戸	なし	なし
29	中部	令和8年3月4日	配水場	－	－	その他の不具合等 （配水ポンプ故障）	5,300戸 （断水または水圧低下）	－	なし	なし
30	九州	令和8年3月4日	送水管	ダクタイル鋳鉄管 （2025年）	1	その他の不具合等 （継手部の抜け）	600戸	43戸	なし	交通規制
31	中国	令和8年3月5日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1972年）	54	管路の老朽化	106戸	－	なし	あり
32	関東	令和8年3月11日	配水ポンプ	ダクタイル鋳鉄管 （2000年）	26	管路の老朽化	不明（当該給水系統区域内の全世帯数は39,127戸）	不明（当該給水系統区域内の全世帯数は39,127戸）	なし	なし
33	中国	令和8年3月14日	送水管	鋼管 （1978年）	48	管路の老朽化 （管体の薄状腐食による破断）	5,900戸	－	なし	あり
34	東北	令和8年3月16日	配水管	硬質ポリ塩化ビニル管 （1993年）	33	管路の老朽化	166戸	－	なし	なし
35	四国	令和8年3月16日	配水ポンプ	－	－	電気関係 （ポンプ制御システム）	8,700戸	－	なし	なし
36	中国	令和8年3月17日	配水管	塩化ビニル管 （1975年）	51	管路の老朽化	270戸	－	なし	あり
37	中国	令和8年3月21日	配水管	塩化ビニル管 （1984年）	42	管路の老朽化	110戸	－	なし	あり
38	沖縄	令和8年3月30日	配水管	ダクタイル鋳鉄管 （1974年）	52	管路の老朽化	42戸	－	なし	あり

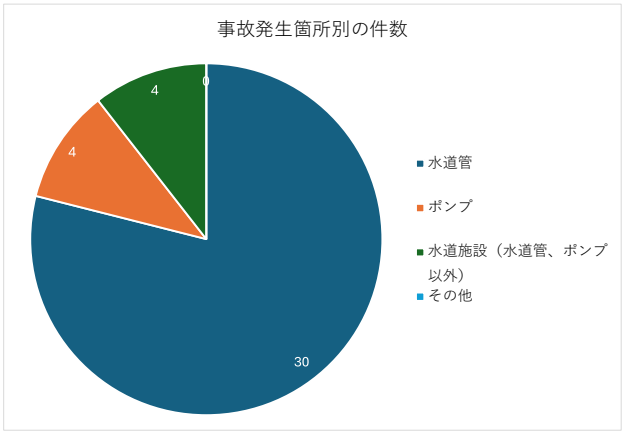
（*1）概数を含む

（*2）「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載


管路の老朽化を原因とする事故における
管路の布設経過年別の発生件数
25
20
15
10
5
0
1
8
13
1
不明
40年未満
40～60年
60年超


断水戸数別の事故発生件数
25
20
15
10
5
0
5
1
7
21
3
0
1
0
1～10
11～100
101～1000
1001～10000
10001～
不明
（戸）


事故原因別の件数
7
3
2
3
23
管路の老朽化
水道工事時の人為的ミス等
水道以外の工事時の人為的ミス等
電気関係
その他の不具合等


事故発生箇所別の件数
4
0
4
30
水道管
ポンプ
水道施設（水道管、ポンプ以外）
その他

4. 水質事故等

（1）健康被害あり

報告なし

4. 水質事故等

（2）健康被害なし（水質基準超過）

No.	管轄地整等	発生年月日	水源種別	原因物質等	事故原因	給水停止戸数/人口	対応状況
1	中部	令和8年1月7日	表流水	アルミニウム	調査の結果、原因不明	なし	ポリ塩化アルミニウムを減量
2	関東	令和8年1月20日	表流水	2－メチルイソボルネオール	河川の渇水	なし	河川水の取水量を抑制し、地下水の割合を高めることにより希釈
3	東北	令和8年1月26日	全量受水	一般細菌	採水蛇口の劣化 流し台排水口の汚れ	なし	採水蛇口交換、排水口洗浄
4	近畿	令和8年1月27日	表流水	ジェオスミン	原水水質の悪化	なし	水質検査の頻度を増やし水源の監視を強化、用水供給事業からの受水割合の増量の検討
5	近畿	令和8年2月5日	表流水	遊離残留塩素	原水水質の悪化による 過剰な塩素消費	なし	次亜塩素酸ナトリウムの注入量を制御
6	中部	令和8年2月19日	表流水	ジェオスミン	調整池での滞水	なし	粉末活性炭の投入、別系統からの受水により希釈
7	九州	令和8年3月9日	表流水	重油	重油タンクからの流出	266戸	上流部から取水することにより希釈
8	近畿	令和8年3月17日	浅井戸	一般細菌	採水蛇口の汚れ	なし	採水蛇口の清掃・消毒
9	北海道	令和8年3月27日	伏流水	鉄及びマンガン	原水水質の悪化	なし	配水池・配水管内の残留水の排出

（*）「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

4. 水質事故等

（3）健康被害なし（病原性原虫）

No.	管轄地整等	発生年月日	水源種別	原因病原性原虫	事故の場合の原因	給水停止戸数/人口	対応状況
1	中国	令和8年1月13日	表流水	クリプトスポリジウム、ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
2	九州	令和8年1月14日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
3	関東	令和8年1月15日	表流水	クリプトスポリジウム、ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
4	関東	令和8年1月21日	表流水	ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
5	近畿	令和8年1月21日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	取水減量、ろ過濁度管理の徹底
6	関東	令和8年1月29日	表流水	クリプトスポリジウム、ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
7	関東	令和8年2月2日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
8	関東	令和8年2月5日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
9	関東	令和8年2月10日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
10	関東	令和8年2月12日	表流水	クリプトスポリジウム、ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
11	関東	令和8年2月17日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
12	九州	令和8年2月17日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
13	関東	令和8年3月2日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
14	関東	令和8年3月4日	表流水	ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
15	関東	令和8年3月5日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
16	中国	令和8年3月9日	表流水	クリプトスポリジウム、ジアルジア		なし	ろ過濁度管理の徹底
17	中国	令和8年3月9日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底
18	九州	令和8年3月9日	表流水	クリプトスポリジウム		なし	ろ過濁度管理の徹底

（*）「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

4. 水質事故等

（4）健康被害なし（クロスコネクション）

報告なし

5. 情報システム障害等

No.	管轄地整等	認知年月日	障害等発生箇所	発生事象	原因	断水戸数	対応状況
1	関東	令和8年3月6日	業務委託した事業者の協力会社の端末の一部	ランサムウェアによりファイルが暗号化される被害が発生	原因究明中	なし	受託者に対し、被害拡大の防止、原因究明を継続中

（*）「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

【令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震】水道施設の被害状況等について

国土交通省

別紙１

○２県（鳥取県、島根県）の５自治体において、水道施設が被災したことにより最大約1,150戸が断水したが、現在は全て断水解消済（期間：１月６日～８日）。
○鳥取県南部町では、地震による水道原水（湧水）の濁りが完全に解消しなかったため、飲用不可と住民に周知して給水再開。飲料水については、応急給水拠点を開設し、住民が持参したポリタンク等への応急給水を実施（期間：１月８日～13日）。１月13日に濁りが解消し、飲用可として給水再開。

島根県松江市（震度５強）
（断水期間：1/6）
断水解消（最大断水戸数：20戸）
水道管の破損（復旧済）

島根県安来市（震度５強）
（断水期間： 1/6 ～7）
断水解消（最大断水戸数：19戸）
水道管の破損（復旧済）

鳥取県南部町（震度５弱）
（断水期間： 1/6 ～8）
断水解消（最大断水戸数約：1100戸）
原水濁り（復旧済）



島根県出雲市（震度４）
（断水期間： 1/6 ～7）
断水解消（最大断水戸数：4戸）
水道管の破損（復旧済）

鳥取県伯耆町（震度５弱）
（断水期間： 1/6 ）
断水解消（最大断水戸数：12戸）
水道管の破損（復旧済）

＜凡例＞
断水解消済

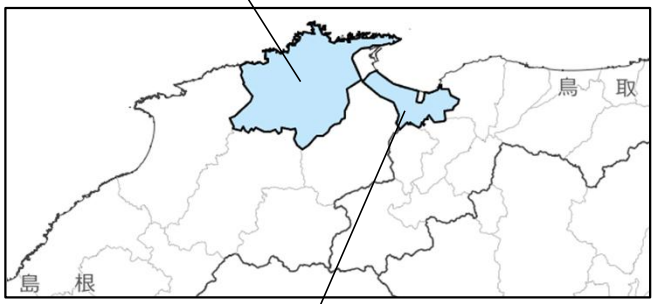
【令和８年1月21日からの大雪】水道施設の被害状況等について

国土交通省

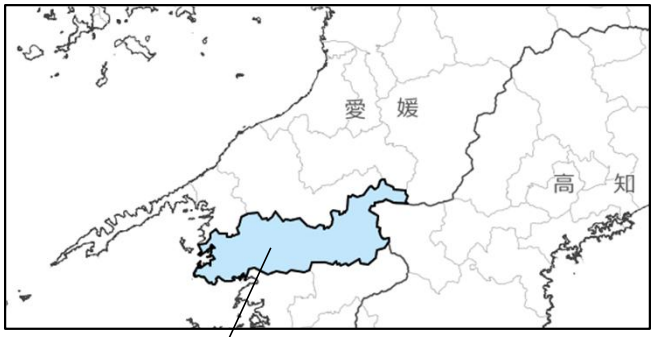
別紙２

○５県（静岡県等）の10自治体において、給水管凍結漏水による配水池の水位低下等により、最大約10,000戸の断水が発生した。現在は断水解消済み（断水期間：1月22日～27日、2月8日～15日）。
○各自治体において、配水池の水位回復のため、給水管漏水がある宅地内の止水栓の閉止作業、夜間断水等を実施。
○国土交通省としては、日本水道協会と連携して、被災市町への他自治体の給水車の派遣、復旧に係る技術的助言を実施。

島根県松江市（断水期間：2/8～9）
最大断水戸数 33戸
大雪に伴う停電により、ポンプ停止

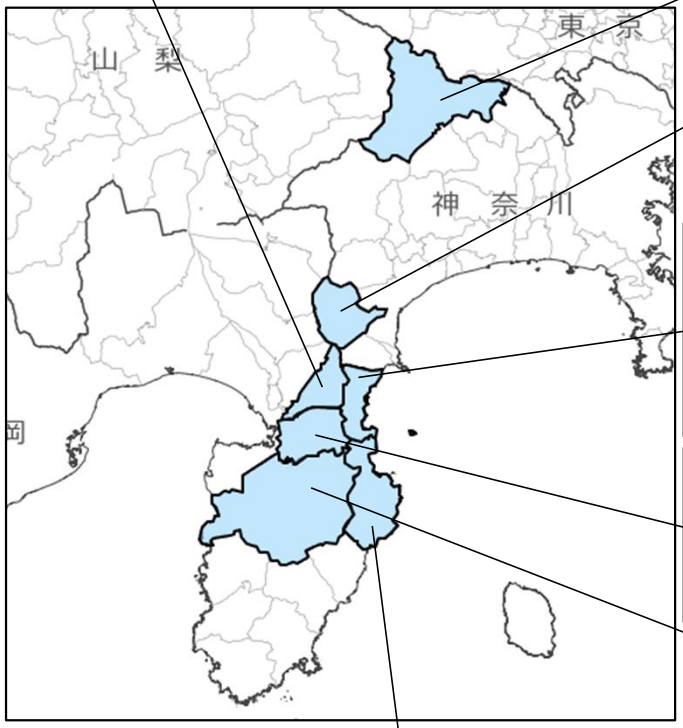


鳥取県米子市（断水期間：2/9～11）
最大断水戸数 3戸
大雪に伴う停電により、ポンプ停止



愛媛県西予市(断水期間：1/22～27)
最大断水戸数 28戸
導水管凍結

静岡県函南町（断水期間：2/10～12）
最大断水戸数 200戸
給水管漏水により、配水池水量が低下



静岡県伊東市（断水期間：2/10～2/15）
最大断水戸数 6,640戸
給水管漏水により、配水池水量が低下

神奈川県相模原市（断水期間：2/11～12）
最大断水戸数 100戸
給水管漏水により、配水池水量が低下

神奈川県箱根町（断水期間：2/10）
（夜間計画断水： 2/10～14 ）
最大断水戸数 1,735戸
給水管漏水により、配水池水量が低下

静岡県熱海市（断水期間：2/8～9、2/11～13）
最大断水戸数 497戸
給水管漏水により、配水池水量が低下
ポンプの故障

静岡県伊豆の国市(断水期間：2/10～14)
最大断水戸数 281戸
給水管漏水により、配水池水量が低下

静岡県伊豆市（断水期間：2/10～12）
最大断水戸数 567戸
給水管漏水により、配水池水量が低下

＜凡例＞
断水解消済

6．全体とりまとめ

国土交通省

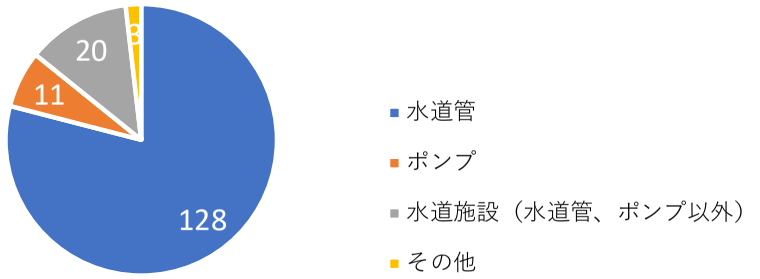
〇令和７年度の水道施設への被害及び水質事故等の発生状況

・自然災害による断減水等：37件（地震：11件、台風・大雨：11件、寒波・大雪：10件、落雷：5件）
・渇水による断減水：26件
・事故等（自然災害及び渇水によるものを除く）：162件
・水質事故等（原水での病原性原虫の検出を除く）：44件（健康被害あり：5件、健康被害なし：39件）
・水質事故等（原水での病原性原虫の検出）：54件（ろ過濁度管理等により、健康被害はなし）
・情報システム障害等：2件

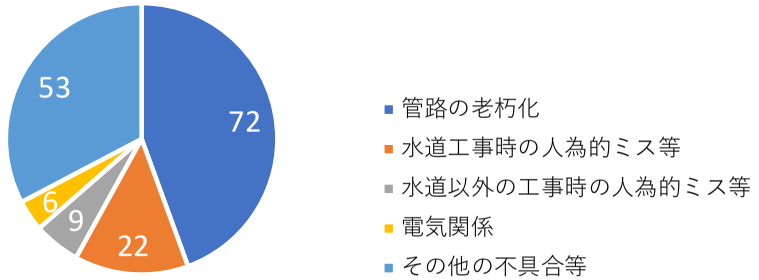
〇令和７年度の事故等（自然災害及び渇水によるものを除く）の全体的な傾向

・事故の発生箇所は水道管が全体の８割程度を占め（図①）、原因も管路の老朽化が全体の４割程度と最も多かった（図②）。
・管路の老朽化を原因とする事故は布設から40～60年を経過した管路で発生している場合が全体の６割程度を占めた（図③）。
・事故等においては全体の８割程度で断水が発生しており、そのうち101～1000戸の規模での断水が６割程度を占めた（図④）。

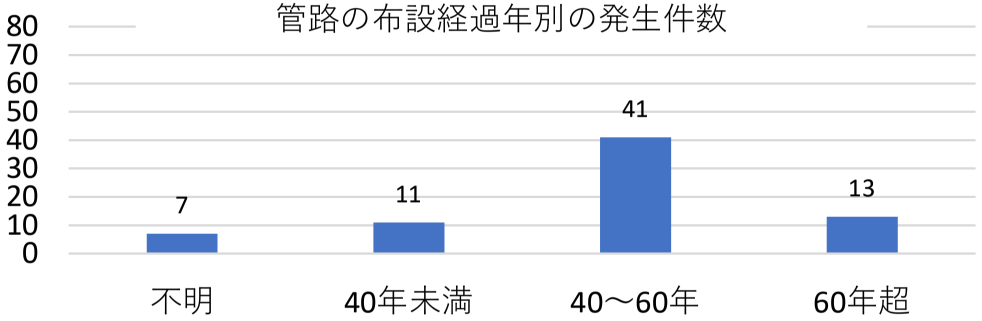
図①　事故等の発生箇所別の件数



図②　事故等の原因別の発生件数



図③　管路の老朽化を原因とする事故等における
管路の布設経過年別の発生件数



図④　事故等の断水戸数別の発生件数

